

日時・場所	令和3年2月1日（月）9時00分～ 庁議室
出席者	栢木市長、川口副市長、田中議会事務局長、川端政策調整部長、吉川病院事務部長、市木総務部長、長尾市民部長、吉田健康福祉部長、赤坂健康福祉部政策監、三上都市建設部長、武内環境経済部長、杉本教育部長、遠藤会計管理者、川尻政策調整部次長、北脇広報秘書課長、事務局（企画調整課）

## 1. 開会

### <市長挨拶>

先週は、27日（水）に総合計画審議会、28日（木）には人権施策審議会が開催され、それぞれ答申をいただいた。また、28日（木）には国民健康保険運営協議会、29日にはみどりの基本計画検討委員会が開催された。各審議会や委員会では、それぞれの委員の立場から様々な意見をいただいたので、今後の施策に活かしていきたいと考えている。

今朝はかなり冷え込み、寒暖の差が激しくなっている。三寒四温というように、段々と春が近づいてはいるが、体調管理には十分に注意してもらいたい。

## 2. 議題

### ① 第2次野洲市総合計画の策定について

野洲市まちづくり基本条例第24条の規定に基づき、総合的かつ計画的なまちづくりを行うための市の最上位計画となる第2次野洲市総合計画を定めるため、野洲市議会基本条例第11条第1号に基づき議会の議決を求めるものである。

### ② 令和3年第1回野洲市議会定例会提出議案（案）について

令和3年第1回野洲市議会定例会に、専決処分2件、新年度予算10件、補正予算9件、条例制定・改廃4件、その他6件、人事案件1件を議案として提出予定である。総合調整会議で説明していた条例制定・改廃の追加4件については、追加提案することとして調整中である。

→介護保険関係の条例で4件の追加を予定しており、2月議会定例会の最終日に追加提案する準備をしている。

→追加提案の条例については、議会の申し合わせ事項により各常任委員会への付託が原則となっているが、付託あるいは即決の判断は3月22日（月）に開催される議会運営委員会で決定されることとなる。

### ③ 第4次野洲市人権施策基本計画の策定について

「野洲市まちづくり基本条例」及び「野洲市人権尊重のまちづくりに関する条例」を具現化する5年間を一期とする人権施策の基本計画を定めるため、野洲市議会基本条例第11条第2号に基づき、議会の議決を求めるものである。

### ④ 野洲市みどりの基本計画（案）に係るパブリックコメントの実施について

都市公園等の整備や緑地の保全活動への市民参加の促進といった、緑に関する具体的な方針を定める「野洲市みどりの基本計画（案）」について、3月4日（木）～3月31日（水）の期間でパブリックコメントを実施するので報告する。

⑤ 全員協議会への提出事項について

2月16日(火)開催の全員協議会に報告事項11件、連絡事項3件を提出する。今月は日程が早まっており、資料提出は10日(水)としているので、準備についてよろしく願います。

### 3. その他伝達事項

- 1月30日(土)に野洲北中学校で増築校舎の内覧会を開催したところ、80名の参加があった。(教育委員会)
  - 来年度の人事異動に向けた部長ヒアリングを2月4日(木)と5日(金)に予定している。また、人事評価に伴う部長級の目標達成に係る副市長面談を2月12日(金)の午後に予定しているので、準備について願います。(総務部)
  - 新型コロナウイルスのワクチン接種に向けて、本日から「ワクチン接種推進室」を設置した。これまで経験のない事業であるため、各部にも協力をお願いする。(健康福祉部)
- ワクチン接種については、各市長から各自治体の状況は聞いており、各市で不安や疑問があれば、市長会でとりまとめ、国へ要望することとなったので、担当部署で要望があれば申し出てもらいたい。
- 先週の金曜日には市立野洲病院で院長とこの件について協議したが、対応可能であるとのことだった。(市長)
- 市立野洲病院を軸に、まずは65才以上の方のワクチン接種を行うこととなるが、市立野洲病院の医師と看護師はもちろん、市内の医師会の先生方や看護師にも協力をお願いし、全市を挙げて取り組んでいく。

#### <副市長のコメント>

- 栢木市政が誕生して3ヶ月になるが、今年度は新型コロナの対応等により、通常業務に加えて新たな業務が増え、心身ともに大変だったと思う。そのような中、様々な事業が予定通り進められており、各種計画については順次策定の手続きが進められていることに感謝している。特に懸案事項である野洲病院については、一昨年7月から市立病院として運営し、着実に改善されてきている。また、新病院建設の方針が変更になったが、この3ヶ月でそれなりに進捗しており、職員の皆さんの頑張りの成果だと考えている。幹部職員をはじめ、職員の皆さんの苦勞と尽力に改めて感謝する。
- 予算編成がほぼ固まり、非常に厳しい中ではあったものの、議会へ上程する段階まで至っている。承知されていると思うが、野洲市の財政は非常に厳しく、県内13市でも最低クラスとなっている。都市計画税の延期等の要因もあるが、構造的な問題が根本的な原因ではないかと考えており、どこかで大胆なメスを入れていく必要があることから、新年度では行財政改革に取り組む心づもりをしている。そんな中での予算編成であるため、要求が認められず、課題を積み残すこととなり、不満が残った部署も多かったと思うが、市の財政の現状を直視して理解してもらうとともに、来年度に向けての準備を進めてもらいたい。
- 栢木市長のマニフェストについては、調書作成やヒアリングに協力いただいた。来年度に実現できるものもあれば、今後の課題とするものなど整理できつつある。予算編成過程では大いに参考にさせてもらった。今後も4年間、進行管理をしていくので協力願う。
- また、市役所全体の組織としての力量を高めることをもう一度考えて欲しい。組織の力量を上げるためには、思い切って若い職員に課題を任せ、その責任は管理職が取るのが大事である。そのためには決裁や協議の場で適切な指導やチェックが必要となるので、その点についても再認識してもらいたい。
- なお、市長・副市長協議は、必要性に応じた人数にして、あまり構えずに来てもらえば良い。
- 財政が厳しい構造上の問題とは、具体的にイメージすると何になるか。
- まず施設が多い。景気が良かった時代に建てられた施設が、十分な維持管理ができておらず、大規模な修繕が必要な時期を一斉に迎えているが、財源が不足している状況である。施設もそ

うだが、人件費も固定経費であり、固定経費が財政を圧迫している。どの自治体でもそうだが、特に野洲市はそのウェイトが高いのではないかと考えている。いずれにせよ、分析が必要だ。

#### 4. 次回部長会議の予定

2月8日（月）13時15分～ 庁議室

#### 5. 閉会